

福祉 くろべ

12月

2016



特集 地域の伝統行事をどう伝えるか

地域の今を届ける密着レポート／黒部の市民・団体が表彰されました
 写真レポート／出前子育てサロンを開催しました
 連載／ふくしスマイル・ワーカー
 etc.

📷 今月の表紙 しめ縄作り——田家保育所の若い世代にも受け継がれています

編集・発行 社会福祉法人黒部市社会福祉協議会 平成28年12月1日発行

うなづき

[場所] 黒部市宇奈月老人福祉センター

介護予防通所事業 生き生き倶楽部

時間/9:30~15:00
 参加無料!
 対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1 買い物 ドライブ	2 買い物 ドライブ	3
4	5 自力体操	6 自力体操	7	8 自力体操	9 自力体操	10
11	12 レクリ エーション	13 健康体操B	14	15 健康体操A	16 健康体操B	17
18	19 季節行事	20 季節行事	21 季節行事	22 季節行事	23 天皇 誕生日	24
25	26 レクリ エーション	27 レクリ エーション	28	29	30	31
1/1	2	3	4	5 季節行事	6 季節行事	7

時間/10:00~
 健康体操A・・・石田みどり先生
 健康体操B・・・村田あゆみ先生
 自力体操・・・稲田 清美先生



健康 ミニコラム 手洗い30秒で感染予防!

皆さんは、いつもきちんと手洗いでできていますか?
 接触感染を防ぐ基本は、「手をしっかりとこまめに洗う」
 ことです。帰宅後、食事の前に石鹸をつけ、よく泡だて30秒
 以上時間をかけて、爪や手指の間、手首のすみずみまで洗
 うことが大切です。石鹸で洗い終わったら十分に水で流
 し、清潔なタオルでよく拭きとって乾かしましょう。

お問合せは生き生き倶楽部の
 担当:山内まで TEL.(0765)65-1820

福祉・ボランティアに関することは

黒部市社会福祉協議会
<http://www.kurobesw.com/>

●本所 黒部市福祉センター内
 〒938-0022 黒部市金屋464-1
 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
 TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター)
 Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

●宇奈月支所(東部包括) 黒部市宇奈月老人福祉センター内
 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111
 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533
 Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

くろべ

[場所] 黒部市福祉センター

介護予防のための 元気はつらつ体操教室

時間/10:00~11:00
 参加費/300円(入館料のみ)
 対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1 アロマ ・ヨガ	2 体操	3
4	5	6 アロマ ・ヨガ	7 アロマ ・ヨガ	8 健康体操A	9 健康体操B	10
11	12	13 健康体操B	14 健康体操B	15 健康体操B	16 音楽療法	17 年越し まつり
18	19	20 音楽療法	21 音楽療法	22 音楽療法	23 天皇 誕生日	24
25	26	27	28	29	30	31
1/1	2	3	4	5 健康体操A	6 健康体操A	7

時間/10:00~
 健康体操A・・・樋口 瞬先生
 健康体操B・・・炭田 亮子先生
 アロマ・ヨガ・・・村田あゆみ先生
 音楽療法・・・畠山 悦子先生
 体操・・・小森亜希子先生

編集後記

特集の取材では下立地区の皆さんに温かく受け入れていただきました。お祭り前日の夜に体育館で行われた決起会では、全員が車座で酌み交わすのが毎年の恒例になっているそうで、輪になり笑顔で語り合う住民の方々の姿から、地域のつながりを支えてきた長年の歴史を感じました。

編集 中野



ちよこ情報
 [黒部市の人口] 41,813人 [65歳以上の人口] 12,506人 高齢化率 29.9%
 H28.10.31 現在

特集

地域の伝統行事をどう伝えるか



郷土芸能の獅子舞や、おんづろこんづろ(左義長)など古くからの伝統行事を今に継承している下立地区。
今回の特集では、その取り組みや受け継がれる思いについて取材しました。

青年団によって受け継がれる獅子舞

秋祭りが行われた10月21日。朝、下立神社で天狗踊りが奉納されてから下立保育所や各集落などをまわり、夜は神社境内にある絵馬堂の跡で踊りが披露され大勢の住民が観覧しました。

下立の獅子舞は大正元年(1912年)ごろから行われていたといわれ、昭和21年(1946年)ごろ下立青年団によって復活されて以来、長きにわたり伝承されています。保存会が獅子舞を伝承している地域が多い中、下立地区では青年団が携わっているのが特徴です。

祭りは誇り

踊り手15名、笛・太鼓合わせて約60名の団員を束ねる下立青年団松本大輔団長(26歳)は「子どもの頃から祭りを見て、やる気満々で青年団に入りました。皆で集まって話をするこの楽しさや、踊りの技術を磨いて向上していくおもしろさがあります」と話します。

祭りが近づくくと35〜40歳くらいの中堅世代が練習を見に集まり始めるそうです。「若い時にバリバリ踊っていた先輩方からのダメ出しを受けながら、技を身につけるんです。後輩の育成に熱心で、育ててもらったのいい経験になっています」。

松本さんが一番印象深かった話するのは3年前の全国青年大会郷土芸能民俗芸能の部で最優秀賞を受賞したこと。「非常に大きな出来事でした。毎年祭りの最後に宮で踊るんですが、そこで多くのお客様さんを見る度に『ああ、やっついて良かったな』と思います。地域に貢献できていることを実感しますし、すごい誇りを感じますね」と松本さんは言います。



下立神社での獅子舞の様子



団長の松本大輔さん



真剣な眼差しで練習に取り組む青年団の皆さん

地域に育ててもらった

祭りには獅子舞に華を添える女性の踊りもあります。踊り手は現在5名。そのうち4名が団長と同じ年で、子どもの頃から祭りに親しんだ幼なじみです。

入団7年の紙あかねさんは、地区の人から「祭りに出とったね」と声を掛けられるとなんだか嬉しく感じると話します。「昔から、下立では子どもや私たちに近所の人がよく声を掛けてくれるんですね。そんなつながりがあるから地域の

皆さんに育ててもらったという気持ちがあります。だからこそ獅子舞のような行事には何か協力したいと思えますし、もっと若い仲間を増やしていきたいですね。来年に向けて「新しい子が入るようにお祭りでがんばって踊らんねえ!」の言葉に全員が強くなっています。



華やかな女性踊りの練習の様子



小さな踊り手も練習に参加していました

「守る」のではなく
「攻める」

下立自治振興会此川宣彦会長(69歳)は「青年団が中心となり獅子舞に携わるといことは、それだけ責任があり、やりがいがあると思います。伝統を守るといふより、率先して攻め、チャレンジしている感じがします」と話します。チャレンジの一つが全国青年大会への出場です。黒部の郷土芸能のレベルは高く、富山県代表より市の代表になる方が難しいと言われ、奉納用の獅子舞を舞台用にアレンジし試行錯誤を重ね今の結果につながっています。

また2年前からは「自分たちの踊りの物は自分たちで作ろう」と青年団OBが中心となってわらじ作りに取り組んでいます。



下立自治振興会の此川宣彦会長

心豊かな地域づくり

「当初はなかなか上手くいかず、3年目の今年は材料のわらを集めるところから始めました。農家の方から提供を受けたわらを刈り、青年団がわら打ちなども手伝って今は地下室に保管してあります」と地区住民が参加し指導協力を得ながら目標に近づくことに意味があると話します。

「目標ができる、自分の持ち場は何か、参加するためにはどうするか、自然な流れで分担と対応がなされ、青年団とOBや住民との連携も生まれます。団長を中心にスムーズにまわっているのかなと実感しています」と此川会長。

確保された地元のわらは左義長のやぐらにも用いられます。下立の左義長は書初めが燃えて舞い上がる様子が大鶴と小鶴が飛び立つように見えることから「おんづろこんづろ」と呼ばれ、書初めが空高く上がると字が上達し、残り火で餅を焼いて食べると1年間無病息災という言い伝えがあります。

住民の協力で成り立っています」と話す此川会長。

「下立地区には、たくさんの方の郷土芸能、伝承行事があります。それらに取り組みながら、心豊かな団結心の強い地域づくりを目指しています」。

「目標を掲げることによって、住民一人一人が自分の持ち場や役割を主体的に担いながら地域行事が進められている下立地区。自然と子どもや若者が行事に参加しているように見えて、実は年長者が意識的に声を掛け、参加を促しています」。

「今祭りを前に来ている小中学生に、自分も入りたいなって思ってもらえる青年団にしていきたいですね」と話す松本青年団長から、確実に受け継がれている地域の強さを感じました。



伝統を守る地域性の強さも受け継いでいます

おんづろこんづろ
(左義長)

【日時】平成29年1月14日(土)
13時半から
【場所】下立神社



〒938-0861
黒部市 宇奈月町下立 2863



住民で保管されたわらも使用されます

活動レポート

受賞おめでとうございます！
黒部の市民・団体が
表彰されました

10月14日(金)サンシップとやまで「第28回富山県民ボランティア・NPO大会」、10月27日(木)富山県民会館で「共同募金運動創設70年記念第65回富山県社会福祉大会」が開催され、市内からも多年にわたり社会福祉の発展に貢献された個人・団体の方々が表彰されました。



受賞された黒部市自治振興会連絡協議会 岩井憲一会長(右)

富山県民ボランティア・NPO大会

●富山県知事表彰
(ボランティア部門功労)

【団体の部】
生地地区ボランティア部会

●ボランティア活動推進
富山県民会議会長表彰

【団体の部】
荻生地区ボランティア部会
前沢地区ボランティア部会

富山県社会福祉大会

●富山県知事表彰(部門功労)

【優良民生委員児童委員の部】
岡田 興造

●富山県知事感謝状の贈呈
【永年勤続民生委員児童委員(15年以上)の部】
魚谷 優紀
古川 満子

●富山県社会福祉協議会会長表彰
【社会福祉事業関係功労者の部】
児童福祉施設
高野 優子(生地こども園)

●富山県社会福祉協議会
会長感謝状の贈呈

【名士作家作品展事業寄贈者の部】
川端 豊次
寺田 雄山

●富山県共同募金会会長表彰

【共同募金活動優良地区・団体】
株式会社 中西電気
石田小学校児童会
宇奈月小学校児童会

●富山県共同募金会
会長感謝状の贈呈

【災害義援金協力者の部】
寄付個人
四十物 篤郎
寄付団体
黒部キッズ
バレーボールクラブ
黒部市自治振興会
連絡協議会

●共同募金運動70年記念
富山県共同募金会
会長特別感謝状の贈呈

【団体の部】
小学校
生地小学校
石田小学校
宇奈月小学校
荻生小学校
桜井小学校
たかせ小学校
村中央小学校
若栗小学校
中学校
宇奈月中学校
高志野中学校
桜井中学校
鷹施中学校

出前子育てサロンを
開催しました



9月27日(火)―浦山公民館

0~2歳児の親子24組が参加し、子育て支援センターの職員に親子で遊べる歌や踊りを指導してもらい参加した親子は交流を深めていました。

「お茶と書をたしなむ会」で
書を楽しみました



10月20日(木)―黒部市福祉センター

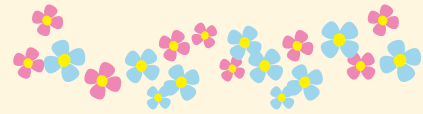
15名が参加し、それぞれが色紙に書をしたためました。楽しみながら書いた後は甘い和菓子と煎茶でほっと一息つきました。

今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談 **予約不要**
 行政相談員と行政相談
 黒部市福祉センター 12月13日(火) 13:30~15:30
 (金屋464-1)
 黒部市立中央公民館 12月 8日(木) 13:30~15:30
 (宇奈月町浦山2100-2)

弁護士と法律相談 **予約受付12月1日より**
 黒部市福祉センター 12月20日(火) 13:30~15:30
 ※お一人につき同じ相談内容の場合は
 3回までとさせていただきます。

富山県東部生活自立支援センター
 生活自立支援相談 **予約受付12月1日より**
 黒部市福祉センター 12月12日(月)10:00~11:30



イベントpick up!

全館無料開放
年越しまつり
 平成28年 12月17日(土)8:30~15:00
 [場所] 黒部市福祉センター (送迎バスが運行されます)

11:00~ アトラクション
 「なんでもや〜楽団」
 による生バンド演奏

10:00~ 写真撮影コーナー
 花嫁衣裳を着て
 思い出写真を撮ろう!
 サンタクロースと
 一緒に写真を撮ろう!

9:30~ 工作コーナー
 ステキな
 クリスマスカードを作ろう!

14:00~ 大抽選会
 豪華景品が当たる!

9:30~ 縁日コーナー
 パットゴルフ・輪投げ
 お菓子つかみどり・どんどん焼き
 みそ田楽・ポップコーン など

500円以上
 募金された方に
 豚汁&おにぎり
 &抽選券をプレゼント!

お問い合わせ 黒部市社会福祉協議会
 TEL.0765-54-1082 / FAX.0765-52-2797

催し物と休館日のご案内

黒部市福祉センター 利用時間 / 8:30~16:30

12月の催し物

3日(土)	さくらカラオケ愛好会	10:30~
4日(日)	はまなすカラオケ&踊り	10:30~
10日(土)	カラオケうた仲間	10:30~
11日(日)	YKK社友会	10:30~
17日(土)	年越しまつり	8:30~

休館日 毎週月曜日(5日・12日・19日・26日)
24日(土)・30日(金)・31日(土)

1月の催し物

14日(土)	日本海歌謡研究会歌と踊りの祭典	10:30~
28日(土)	歌謡パラダイスふれあいショー	10:30~

休館日 毎週月曜日(9日・16日・23日・30日)

年末年始のお休み…12月30日~1月3日まで

今月のクラブ

囲碁・将棋クラブ
金曜日(2日・9日・16日・23日)

元気カラオケクラブ
木曜日(1日・8日・15日・22日・29日)

今月の湯

入浴時間 10:00~16:00

- 12月 1日(木)~ 4日(日) ... お花畑のお風呂
- 12月 6日(火)~11日(日) ... アルカリ泉の湯
- 12月13日(火)~18日(日) ... 酵素のお風呂
- 12月20日(火)~25日(日) ... ココナッツオイルのお風呂
- 12月27日(火)~29日(木) ... お花畑のお風呂

クリスマスのプレゼントに
センターの入浴券はいかがですか?
11枚綴り 3,000円

忘年会や新年会に、黒部市福祉センターをご利用ください

男性限定で 楽しく料理を学びました



11月1日(火)—荻生の館

食生活改善推進協議会3名の指導のもと、老人クラブなどの男性8名が参加し、和やかな雰囲気の中、身体にやさしい減塩料理を作りました。

ふれあいランチを 開催しました



10月29日(土)—三島公民館

高齢者と桜井高校家庭クラブの生徒がゲームをして交流しました。また家庭クラブが作った「ティッシュケース」がプレゼントされました。

ふくし スマイル ワーカー

スマイル
Vol.36



スクールソーシャルワーカー
社会福祉士

神子 満美子さん(40)

Q.どのような仕事ですか?

A.スクールソーシャルワーカーは、学校だけでは対応が難しいケースに対して、子どもに影響を及ぼしている環境の改善に向けて相談に応じたり、関係機関とのネットワークを活用して援助を行います。

Q.どのような場合に対応するのですか?

A.たとえば保護者自身が家庭不和や経済的問題を誰にも相談できず、悩みを抱え込んでしまうことがあります。子どもはその様子を敏感に感じ取り不安になります。私たちは保護者や子どもに寄り添いながら解決へのお手伝いをします。

Q.みなさんへ一言!

A.先生方は校内の児童生徒の変化はよくご存知ですが、地域や家庭での様子までを把握することはとても難しいのが現状です。そういう中で地域の方々の協力が必要になってきます。一緒に目を掛け、声を掛け、黒部の子どもたちをみんなで育てていきましょう。

イベントpick up! 高齢者の元気づくり事業

第2回/3回(※全6回の予定)

ノルディックウォーキングで 楽しく運動しよう!

ポールを持って歩く、誰でも簡単にできるウォーキングです。寒さに負けず、楽しく運動しませんか?

平成28年12月9日(金)・20日(火)

[開催時間] 13:30~15:00

[集合場所] 黒部市福祉センター

[持ち物] 内履きズック、外履きズック、飲み物、タオル
ポール(持っておられる方)

[講師] 黒部市社会福祉協議会 運動指導員 小森亜希子

[募集人数] 10名程度

[対象年齢] 65歳以上の方

お申し込み・お問い合わせは

黒部市福祉センター受付 TEL.0765-54-1082

地域福祉の
ために

黒部市社会福祉協議会に
寄付をいただきました。
ありがとうございました。

軽乗用車を寄贈いただきました

一般社団法人
生命保険協会
富山県協会 様

(故)松原 勇 様(生地)

